

水産資源（マグロ）調査*

芳養 晴雄

目 的

本調査は遠洋水産研究所の委託を受け、西太平洋のまぐろ・かじき類資源について漁獲物の体長組成を基に成長率の再点検および年令組成の経年変動を把握するため平成2～6年度の5ヶ年計画で基礎資料の収集を行う。

方 法

平成4年度水産生物生態調査（西太平洋におけるまぐろ・かじき類の成長に関する調査）委託要綱（遠洋水産研究所浮魚資源部）に基づいて調査を行った。

西太平洋で操業する中・小型まぐろはえなわ漁船の主要な水揚港である勝浦魚市場で次の調査を実施した。

1 体重測定調査

勝浦魚市場の水揚検量帳により、まぐろ・かじき類の個体の体重測定資料を収集した。

2 水揚漁船の漁況概要聴取調査

「まぐろ漁業漁況調査票」の記入に必要な次の項目を調査した。

船名、トン数、出港入港年月日、操業第1回年月日、操業最終回年月日、水揚年月日、総操業回数、漁期、操業海区（操業海域）、漁法。

結 果

1992年4月～1993年3月に勝浦港に入港した中・小型まぐろはえなわ漁船のうち19トン以下を対象に調査を実施した。調査結果は「まぐろ漁業漁況調査票」に記入し、「水揚検量帳」とともに遠洋水産研究所に報告した。

* 水産生物生態調査（西太平洋におけるまぐろ・かじき類の成長に関する調査）委託費による。